



2025 年 10 月 22 日

各位

会 社 名 住友化学株式会社
代表者名 代表取締役社長 水戸 信彰
(コト` 番号：4005 東証プライム)
問合せ先 コーポ`レートコミュニケーション部長 小林 俊二
(TEL. 03-5201-0200)

(開示事項の経過) 持分法適用関連会社ペトロ・ラービグ社 A 種普通株式一部売却に伴う、連結決算における株式売却益および新たに引き受ける B 種普通株式にかかる株式評価損の計上および個別決算における特別損失の計上に関するお知らせ

住友化学は、2024 年 8 月 7 日付で、「当社が保有する持分法適用関連会社ペトロ・ラービグ社株式の一部売却および同社向け貸付金の債権放棄にかかる損失計上に関するお知らせ」を公表しました。

合意内容に含まれる、当社が保有するラービグ・リファイニング・アンド・ペトロケミカル・カンパニー（以下、ペトロ・ラービグ社）の株式（A 種普通株式^{*1}）の、サウジアラビアン・オイル・カンパニー（以下、サウジ・アラムコ社）への一部売却が、2025 年 10 月 8 日に完了しました。

本売却に伴い、当社のペトロ・ラービグ社に対する持分は 37.5%から 15%へ低下し、サウジ・アラムコ社が、60%を保有する筆頭株主となります。

また 2025 年 9 月 1 日付「(開示事項の経過) 当社が保有する持分法適用関連会社ペトロ・ラービグ社 株式の一部売却等に関するお知らせ」で公表したペトロ・ラービグ社が発行する B 種普通株式^{*2}の引き受けについても 2025 年 10 月 21 日に完了しました。

ペトロ・ラービグ社の A 種普通株式の一部売却および B 種普通株式引き受けに伴う当社業績への影響について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 経緯・概要

当社とサウジ・アラムコ社は、ペトロ・ラービグ社の財務構造を改善し、同社の再建プランを支援するため、2024 年 8 月 7 日付で締結した株式売買契約に基づき、当社からサウジ・アラムコ社へペトロ・ラービグ社株式（A 種普通株式）を売却し、当社が同株式売却で得た資金はペトロ・ラービグ社に全額を再拠出すること、およびサウジ・アラムコ社も当該資金と同額を同社に追加拠出することを決定しておりました。

また両社は、当該資金拠出をペトロ・ラービグ社が新たに発行する B 種普通株式を引き受ける手法により実施することに合意し、おのおのペトロ・ラービグ社 との間で 2025 年 8 月 30 日に新株引受契約を締結いたしました。

今回、当社によるサウジ・アラムコ社への A 種普通株式売却が完了し、当社およびサウジ・アラムコ社はペトロ・ラービグ社が発行した B 種普通株式を引き受けました。今後、ペトロ・ラービグ社は、累積損失の削減を目的に、関係当局および同社の臨時株主総会の承認を経て、A 種普通株式の減資を実施します。

当社とサウジ・アラムコ社は、ペトロ・ラービグ社とともに、同社の再建にむけた戦略ならびに将来の最適な運営体制にむけて、一連の再編を進めて参りました。今回の売却完了により、ペトロ・ラービグ社は最大株主となるサウジ・アラムコ社との緊密な連携のもと、再興戦略をより加速させていくことを期待しています。当社は、当該株式売却後も、引き続き当社の持分法適用関連会社となるペトロ・ラービグ社の再建プランを支援してまいります。

2. 業績への影響

連結決算では、2026 年 3 月期第 3 四半期連結会計期間において、税引前損益として約 350 億円の利益を計上する見込みです。

ペトロ・ラービグ社の A 種普通株式の一部売却については、売却収入と売却対象である同社株式の当社連結決算上の持分法適用後の簿価との差額などによる株式売却益約 500 億円をその他の営業収益（コア営業利益）として計上する見込みです。2024 年 8 月の意思決定以降も売却対象の A 種普通株式にかかる持分法投資損失を継続して計上した結果、持分法適用後の簿価が大きく低下したことにより株式売却益が増大する見込みとなりました。また、新たに引き受けた B 種普通株式については、発行当初から数年間の配当猶予期間が設定されていることから、会計基準に基づく公正価値の測定を行った結果、支払対価との差額となる株式評価損約 150 億円を金融費用として計上する見込みであり、株式売却益と合算した純額は約 350 億円の利益となります。

また、個別決算では、2026 年 3 月期第 3 四半期会計期間において、B 種普通株式にかかる株式評価損約 170 億円を特別損失として計上する見込みです。A 種普通株式の一部売却については、前事業年度にサウジ・アラムコ社との株式売買契約上の売却価格に基づき関係会社株式売却損失引当金を計上していることから、当事業年度の個別業績への影響は軽微です。

なお、上記損益影響額については、現時点で入手可能な情報をもとに見積もっており、確定額ではありません。今後開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせします。

3. 今後の見通し

上記の株式売却損益、株式評価損および他の業績変動要素を含む 2026 年 3 月期連結業績予想については現在精査中であり、2026 年 3 月期第 2 四半期決算発表時に公表させていただきます。

※1 議決権のある普通株式で、今回の B 種普通株式の発行により A 種普通株式と名称変更されました。

※2 議決権がなく、配当金に関しては 2028 年以降、年ごとに異なる割合で一定の権利が付与されるなどの特徴があります。

（参考）ペトロ・ラービグ社の概要

社名：Rabigh Refining & Petrochemical Company

所在地：サウジアラビア王国 ラービグ

設立：2005 年 9 月

President & CEO：Othman A. Al-Ghamdi

資本金：21,970 百万サウジアラビア・リヤル（2025 年 10 月 21 日現在）

持株比率：A 種普通株式（2025 年 10 月 21 日現在）

サウジ・アラムコ社 60% 住友化学 15% 一般投資家 25%

B 種普通株式（2025 年 10 月 21 日現在）

サウジ・アラムコ社 50% 住友化学 50%

事業内容：石油製品・石油化学製品の製造・販売

以上